

研究課題：先行感染の有無が先天性肺疾患に対する胸腔鏡下手術に与える影響に関する後方視的観察研究

1. 研究の目的

先天性肺疾患は感染、将来の癌化のリスクがあるために外科的切除が行われていますが、手術適応とそのタイミングに関しては議論の余地があります。近年、胸腔鏡下手術の有用性と安全性が示され、当院でも行っているところではありますが、先行感染が胸腔鏡下肺葉切除術に及ぼす影響に関する報告は少なく、当院での経験を振り返って検証し、適切な手術介入時期の検討に役立てることが目的です。

2. 研究の方法

2009年1月から2021年12月までに先天性肺疾患と診断され、胸腔鏡下手術を受けた患者様が対象となります。

診療録から、性別、診断、出生前診断の有無、手術前感染の有無と回数、手術月齢、手術時体重、手術時間、術中・術後合併症の有無、在院日数等の情報を調べまとめます。

3. 研究期間

2022年5月（倫理委員会で承認を得られた日）から2022年8月31日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

「2. 研究の方法」に記載の情報を調べてまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：外科 科長 川嶋 寛
研究分担者：外科 医長 石丸哲也

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年8月31日~~(※倫理委員会承認月から3~6ヵ月後にしてください)~~にまで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）